

# 漢字練習カード(基礎) I 名前[ ]

1. 反対のことばの組み合わせをさがして( )に書きましょう。

下	上	後	冷	外	安	入	強	来	行	前	高	弱	買	昔	終	内	売	熱	始	出	今
		ろ	たい		い	る	い	る	く		い	い	う		わる		る	い	める	る	

例 ( 上 — 下 )

( — ) ( — )

( — ) ( — )

( — ) ( — )

( — ) ( — )

( — ) ( — )

2. その他の反対のことばを、辞書で調べてみましょう。

( — ) ( — )

( — ) ( — )

( — ) ( — )

( — ) ( — )

## 意味・反対語探し

漢字の意味が理解できているかどうかをみる問題です。漢字を覚えると共に意味を理解し、反対語も同時に学習するとおぼえやすいです。

## 漢字練習カード(基礎) II 名前[ ]

1. 人の体<sup>かんけい</sup>に関係ある漢字を集めてみましょう。

部 (頭 )

頭部以外 (手 )

いくつ集められたでしょうか。図鑑<sup>ずかん</sup>などでも調べ<sup>しら</sup>べてみましょう。

2. 生き物<sup>いきもの</sup>に関係ある漢字を集めてみましょう。

生き物 (鳥 )

3. 公園<sup>こうえん</sup>にある植物<sup>しょくぶつ</sup>に関係ある漢字を集めてみましょう。

植物 (花 )

4. 色の名前はいくつ書けるでしょう。

色 (白 )

5. 天気<sup>てんき</sup>に関係ある漢字を集めてみましょう。

天気 (雨 )

6. 食べ物<sup>たべもの</sup>に関係ある漢字を集めてみましょう。

食べ物 (米 )

### 意味・意味による分類

仲間の言葉が分かるかどうかをみる問題です。仲間の言葉を集めて覚えると印象に残ります。辞書で調べて言葉を広げていくのも楽しいです。

## 漢字練習カード(基礎) Ⅲ 名前[ ]

1. つぎのことばは、いくつかのことばからできています。分けてみましょう。

例 計算問題 ( 計算 ・ 問題 )

漢字練習帳 ( )

飛行機 ( )

学級文庫 ( )

江戸時代 ( )

低学年 ( )

2. ( )の中のことばの中で、間違<sup>まちが</sup>っているものはどれでしょう。○をつけましょう。

( 不登校 ・ 不正解 ・ 不公平 ・ 不会員 )

( 作人 ・ 作家 ・ 作者 )

( 使長 ・ 校長 ・ 船長 ・ 園長 )

( 駅員 ・ 運員 ・ 船員 )

( 歌手 ・ 助手 ・ 教手 ・ 選手 )

### 語構成

意味単位で言葉が区切れるかどうかをみる問題です。ひとつの言葉の頭や後ろに別の言葉がついて新しい言葉が作られます。いくつかの決まりがありますが、クイズのようにして遊びながらおぼえていくといいでしょう。

3. つぎの漢字の筆順をたしかめましょう。

馬 飛 女 囟 友 乗 発

### 字形 筆順

漢字の筆順を確認する問題です。字形に注意を払い、筆順通りに書くことは、形がきれいに書ける近道にもなります。

## 漢字練習カード(基礎) IV 名前[ ]

### 1. つぎの文の太字のことばの読み方をつけましょう。

例のように、線を引いた漢字の一部分を音読みするとかんたんです。

例 お米を <sup>せい かいまい</sup> 精[米<sup>こめ</sup>青]米する。(お米をついて白くすること。)

1. 歌い終わると**拍手**がおきた。
2. おいしいおかずがたくさんあったので、ご**飯**をたくさん食べました。
3. 学校でうさぎを**飼育**する。
4. わたしは**保育士**になりたい。
5. 小さい時、**交通事故**にあいました。

#### 読み・文脈からの読み

知らない漢字を含んでいても文意から読めるかどうかをみる問題です。知っている漢字を手がかりに多くの文章を読み進めることで、語彙が増えます。新しい語彙は辞書で読み方や意味を調べておくことも大切です。

### 2. 読みがなをかきましょう。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 百回 ( )   | 2. 星空 ( )     |
| 3. 明日 ( )   | 4. 昨日 ( )     |
| 5. 今朝 ( )   | 6. 大人 ( )     |
| 7. 上手 ( )   | 8. 四月一日 ( )   |
| 9. お姉さん ( ) | 10. 七月二十日 ( ) |
| 11. 工夫 ( )  | 12. 川原 ( )    |
| 13. 果物 ( )  | 14. 元日 ( )    |
| 15. 七夕 ( )  | 16. 迷子 ( )    |

#### 読み・訓

特別な読み方ができるかどうかをみる問題です。日本語の中でよく使われるので、日にちの読み方、物の数え方などができるようにしておきましょう。

## 漢字練習カード(基礎) V 名前[ ]

1. 線がついた漢字と同じ読み方の字をえらび、○をつけましょう。

- |              |           |              |           |
|--------------|-----------|--------------|-----------|
| 1. <u>会場</u> | (回、外、夏、何) | 2. 英語        | (子、午、高、古) |
| 3. <u>国語</u> | (今、個、小、黒) | 4. <u>草原</u> | (生、紙、走、少) |
| 5. <u>行動</u> | (合、当、広、号) |              |           |

### 音読み

漢字の音読みを確認する問題です。漢字を読んで、正しく発音できることが大切です。濁音と清音の区別がない言語に接すると区別できなくなることがあります。意識して発音練習をしましょう。

拗音(きゃ・きゅ・きょ)、拗長音(きゃあ・きゅう・きょう)が正しく書けるように読みがなをつける練習も大切です

2. 同じ漢字で、ちがう読み方をすることばに○をつけましょう。

- |              |    |    |               |    |           |
|--------------|----|----|---------------|----|-----------|
| 1. <u>外科</u> | 海外 | 外国 | 2. 人 <u>出</u> | 出口 | <u>出席</u> |
| 3. <u>台形</u> | 台風 | 台所 | 4. <u>馬小屋</u> | 木馬 | <u>馬車</u> |
| 5. <u>時刻</u> | 時計 | 時間 |               |    |           |

### 読み・熟語

同じ漢字でも、組み合わせによって読み方が変わることがあります。読み方の変化がわかるかどうかをみる問題です。辞書で言葉集めをして語彙を増やしましょう。

3. ( )の中から正しい漢字をえらび、○をつけなさい。

- 心の( 暖かい ・ 温かい ) 人です。
- 電車のドアが( 開きます ・ 空きます ・ 明きます )。
- その服はみち子さんに( 会います ・ 合います )。
- 木から・リスがすがたを( 表す ・ 現す )。
- かがみに自分を( 写す ・ 移す ・ 映す )。
- 本を( 借りる ・ 貸りる )。

### 文脈からの漢字選択

同音異義語やまぎらわしい漢字を見分けられるかどうかをみる問題です。同音異義語やまぎらわしい漢字は、漢字の持つ意味を考えながら覚えるようにしましょう。

# 漢字練習問題(基礎)VI 名前[ ]

1. □に入る漢字をさがしましょう。( ヒント 様・側・合・社・静・形)

総		図
---	--	---

会		員
---	--	---

冷		脈
---	--	---

右		面
---	--	---

王		子
---	--	---

人		式
---	--	---

2. どんな漢字が入るでしょう。( ヒント 電・事・作・車・先・前・使・心・出 )

	午	
門	↓	直
	↓	
	後	

	↓	
→	発	→
	↓	

	↓	
→	用	→
	↓	

## 書き・熟語

どれだけ熟語を知っているかをみる問題です。同時に熟語概念を教えましょう。漢字や熟語でしりとりゲームをしてみると楽しく覚えられます。

3. ( )にひとつだけちがうものがまじっています。ちがうことばに○をつけましょう。

1. (雪・雲・晴・明)

2. (回る・動く・見る・考え)

3. (読む・話す・書く・答え)

4. (止まる・歩く・動き・走る)

5. (登り・取る・買う・習う)

6. (短い・長い・高さ・低い)

7. (半・牛・馬・犬)

8. (席・予・門・戸)

## 用法・品詞

名詞・形容詞・動詞の違いが分かるかをみる問題です。送りがなによって異なる品詞になることに気付いてほしいです。